



## 主要な農作物の生育情報

平成26年度 第10号

(平成27年1月6日)

福島県農林水産部農業振興課



### 【野菜】

#### 1 いちご

「とちおとめ」の促成栽培における頂花房の収穫は、ほぼ平年並みの11月中下旬頃から始まり、後半を迎えています。一方、第1次腋花房の開花は低温・寡照の影響により12月中旬となり、収穫の開始は平年よりやや遅く、1月中下旬頃の見込みです。

「ふくはる香」の頂花房の収穫は平年よりやや早い、12月上旬に始まりましたが、その後の低温・寡照の影響により生育が停滞し、1月上旬頃から収穫量が増える見込みです。第1次腋花房は平年並みに開花しています。

今後は、厳寒期を迎え、着果負担による草勢低下も懸念されますので、適切な栽培管理に努めましょう。

病害虫は、「うどんこ病」、「ハダニ類」が発生しています。特に「ハダニ類」は平年より発生ほ場割合が高いため、注意が必要です。

#### 2 にら

県中地方の2年株は3番刈り、1年株は2番刈りを収穫中です。低温・寡照の影響により生育が遅れ、また葉幅がやや狭くなっているほ場が見られますので、適切な栽培管理に努めましょう。

病害虫は白斑葉枯病が発生しており、今後注意が必要です。

### 【花き】

#### 1 カーネーション

「母の日」向けのカーネーション（鉢物）は、平年並みの12月下旬に定植作業がほぼ終了し、概ね順調に生育しています。

#### 2 花木類

県中地方のうめの出荷は平年並みの12月上旬から始まり、ほぼ終了しています。東海桜の出荷は、平年並みの12月下旬から始まっています。

◎ 病害虫の発生状況や防除情報については、病害虫発生予察情報（ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/fappi/index.html>）等を活用し、適切に対応してください。

発行：福島県農林水産部農業振興課 TEL(024)521-7339

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/nogyo-nousin-gijyutu03.html#seiikujyohou>